

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (17)	消防訓練が年2回実施されているが、水害等の避難訓練は出来ていない。地域との合同訓練や協力体制は構築できていない。今後運営推進会議等で取り組みたいと伺う。	事業所はハザードマップでは浸水エリアとなっているので、「避難確保計画の策定や避難訓練」が義務化されている。近隣の同法人との連携体制と共に、地域との協力体制にも取り組み、事業所での洪水避難訓練の実施にも期待したい。	・運営推進会議にて地区自治会長等に、評価での結果を報告し、地域で取組みが出来るように声掛けを行っていく。施設利用者と一緒に散歩中に、避難場所・経路の確認を行う。	12ヶ月
2	40 (19)	職員は必要に応じて食事介助と見守りを行っているが、利用者の方と一緒に食事をせず、休憩時に職員は弁当を食べている。	コロナ禍終息後、事業所としての諸事情を勘案の上で、食事を楽しむことのできる更なる支援を期待したい。	休憩時間等をズラシ、利用者の方と一緒に食べる機会を少しでも作っていく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。